



2021年4月28日

各 位

会社名 協栄産業株式会社
代表者名 取締役社長 平澤 潤
(コード番号 6973 東証第一部)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員
村本 篤
(TEL 03-3481-2111)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社及び当社グループは、2021年3月期 第4四半期（2021年1月1日～2021年3月31日）において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別損失の計上について

・固定資産の減損損失の計上について

当社の連結子会社である協栄サーキットテクノロジー株式会社が営むプリント配線板製造事業において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討し、現在の事業環境及び将来の収益見込み等を勘案した結果、回収可能価額が帳簿価額を下回っている同社の事業に供している固定資産について、減損損失7億1千4百万円を特別損失として計上することといたしました。

・事業構造改善引当金繰入額の計上について

相模原事業所閉鎖に伴う費用として、2021年3月期第4四半期時点で合理的に見積ることが可能な従業員に係る特別退職金9千7百万円を事業構造改善引当金繰入額に特別損失として計上することといたしました。

尚、当該引当金については、2021年9月に予定される相模原工場閉鎖時における従業員に係る特別退職金であり、2020年3月期末に於いて同意を得られた従業員に対する特別退職金は同期末に1億1千万円を引当済であります。今回計上する金額は、2021年3月期に入ってから同意を得られた社員に対する特別退職金の金額となります。

2. 個別決算における特別損失の計上について

・関係会社株式評価損の計上について

上記に伴い、当社の連結子会社である協栄サーキットテクノロジー株式会社は、5億3千5百万円の債務超過となるため、当社の個別決算において関係会社株式評価損3千9百万円及び貸倒引当金繰入額5億3千5百万円を計上することといたしました。なお、関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

- ・関係会社出資金評価損の計上について

当社の連結子会社である KYOEI ELECTRONICS HONG KONG LIMITED の出資金について、同社において、貸倒引当金繰入額ならびに棚卸資産の評価損を計上したことにより債務超過となるため、当社の個別決算において関係会社出資金評価損 1 億 2 千 1 百万円及び貸倒引当金繰入額 4 千 2 百万円を計上することといたしました。なお、関係会社出資金評価損及び貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 業績に与える影響

2021 年 3 月期の通期連結業績に与える影響については、2021 年 4 月 28 日に開示いたしました『業績予想の修正に関するお知らせ』をご参照ください。

以 上